



Rotary 第2760地区
犬山ロータリークラブ

■会長：高橋 秀治
■幹事：藤井 友喜
■会報委員長：鈴木 敏之

事務所／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山1-4 犬山カンツリー倶楽部内
電話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523
U RL／http://www.inuyama-rc.org/ e-mail／info@inuyama-rc.org
例会場／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山1-4 犬山カンツリー倶楽部
電話／0568-61-2281 毎週火曜日／12：30～13：30

第2872回 例会 (R4. 3. 15 火 晴れ★)

【S.A.A.担当例会 於：大縣神社】

点 鐘 高橋 秀治会長

R . S それでこそロータリー 四つのテスト (※ご静聴)

※近隣クラブはコロナ禍により、ほぼメーキャップ受付を
されておられません

☆東尾張分区 IM (ウェビナー方式) 御礼
3月12日(土) ウェビナー方式で行われた東尾張分区 IM
にご参加いただいた皆様、ありがとうございました

☆3月理事会について
3月理事会は本日3月15日(火)持ち回りにて開催

☆財団室 NEWS (号外 発行日3月10日) について
ウクライナでの人道的危機への対応
【ロータリー財団がウクライナ地域での直接的人道支援の
窓口を設置】
*詳細は添付資料をご確認下さい

☆第9回ワールドフード+ふれ愛フェスタ
広告協賛のお願いが再度あり

☆名古屋和合 RC・名古屋東山 RC 主催
八神純子コンサート ご案内
日時：4月27日(水) 会場 18：00
チケット代：6,000円
※ご希望の方は事務局までご連絡下さい

☆名古屋名駅ロータリークラブ
例会会場並びに事務局 変更のお知らせ (3月2日より)
【例会場】名鉄グランドホテル
〒450-0002 名古屋市中村区名駅1-2-4 TEL；052-582-2211
【事務局】名鉄グランドホテル 13 階
TEL；052-433-8160/FAX；052-433-8161

☆尾張中央ロータリークラブ 例会会場変更のお知らせ (3月より)
【例会場】第1・第4週 CBC 自動車学校
〒452-0818 名古屋市中村区山田長上小田井東古川 3117
TEL；052-501-0528/FAX；052-501-0645
第2・第3・第5週 名鉄グランドホテル 11F
〒450-0002 名古屋市中村区名駅1-2-4
TEL；052-582-2218/FAX；052-582-2206

☆【21-22 ガバナー事務所より注意喚起について】
=不審なメールにご注意ください=
この数日、ロータリークラブ名や会員個人名等を騙った、
不審なメールが配信されているという情報が、複数ガバナー
事務所へ届いております。
(クラブ名・個人名を騙り、全く違うアドレスから発信さ
れています)
現在、緊急にお知らせした2件(名古屋栄 RC・岡崎南 RC)
に限らず、それ以外のクラブ名、または個人名で届く事例
も確認しておりますので、個人情報の流出やコンピュータ
ウイルス感染に遭わないためにも、不審なメールと思われる
場合は、メール内のリンク(アドレス)や、添付ファイル
は開かれませぬようお願いいたします。よろしくお願
いいたします。

☆2022年3月のロータリーレート 1ドル=116円

出席報告 (宇佐美芳樹委員長)

出席率 100% 会員 52名 (*出席率は紙面での報告のみ)

祝 福 (近藤俊也委員長)

おめでとうございます!!



☆☆ 在籍 おめでとうございます! ☆☆☆

ニコボックス (岩間信夫委員長)

高橋秀治君 やっとコナも収束し、待ちに待った春が来
ます。梅も満開、桜ももう時期です。

(同文にて) 加藤浩一君 藤井友喜君 保浦博志君
牧野武彦君 梅まつり例会に大勢の皆様をお迎えする
ことができ

牧野武彦君 在籍 24年を喜んで!

宇佐美芳樹君 皆出席 5年を喜んで!

安達寛寛君 梅満開の大縣神社で牧野さんの卓話を拝
聴できることを喜んで!大縣神社の皆様
には大変お世話になります。宜しくお願
い致します。

(同文にて) 福富孝弘君 原正男君 日比野良太郎君
稲垣圭次君 板津英基君 伊藤隆君
岩間信夫君 河田敏和君 兒玉寿君
近藤斉宏君 近藤俊也君 松平實胤君
松山基邦君 丹羽敬昇君 小川宏嗣君
小川誠君 小川征一君 岡田雅隆君
奥村正幸君 大島匡博君 澤田禅君
関矢正己君 千田光範君 住野龍之介君
田中進一郎君 谷定貴之君 山田直廣君
山根雄司君 安田一生君 安田新平君
吉田洋君



会長挨拶 (高橋 秀治 会長)



こんにちは。本日の例会は、大縣神社様での持ち出し例会ということで、牧野宮司様にはこの場をお借りして、厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。お世話をおかけ致します。

さて大縣神社さんと申しますと、先にご覧になった方もいるかと思いますが、梅園でございます。ちょうど私も先に来て拝見しましたけれども、去年とは全く違って、玉のように花が咲いておりまして、一番いい時に来られたことを嬉しく思います。

梅といえば、日本では「松・竹・梅」という言葉があるように、大変おめでたい所で使われる花でございます。この「松・竹・梅」なんですけれども、我々のイメージの中では「松・竹・梅」ということで、「梅」が一番序列的には低いのではないかというイメージをお持ちの方もいるかと思いますが、実は「松・竹・梅」には優劣をつけることはなく、すべて並列でございます。ある時、お寿司屋さんで「特上・上・並」というお寿司のセットのランクがありまして、それを頼みづらいということで、お寿司屋さんお気遣いから「松・竹・梅」という形で呼び名を作ったそうでございます。ちなみに、それを逆手にとって、主に関東のうなぎ屋さんですけれども、逆に「梅」が「特上」のうなぎ重ですので、気を付けてご注文をいただきたいと思っております。

中国では歳寒三友ということで、この「松・竹・梅」は寒い時期でも元気に立っている植物の三つでございます。主に宋の時代に文人画の画材として取り上げられております。花言葉は「高潔」「忍耐」「上品」「忠実」まるで、私のようにございます。

犬山祭が控えておりますけれども、4月2日、3日縮小開催でございますが一様は開催するという運びになっております。小川バスト会長のいらっしゃる名栗町のからくりは「菅原伝授手習鑑」ということで、これも「梅」に関係しており、また、私事ですけれども外町では「梅梢戯」で梅の梢に戯れるということも「梅」に関係しておりますので、もしお散歩される方は、犬山祭の時、その辺もご覧になっていただければ幸いです。

今日は牧野宮司様に大縣神社のご本殿のお話を伺え

るという風に聞いております。楽しみにしておりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます、会長の挨拶とさせていただきます。

本日もどうぞよろしくお祈り申し上げます。



その他委員会報告

◎親睦活動委員会 (山田直廣副委員長)

＝夜間花見家族例会について＝

日時：2022年3月29日(火)

例会 17:30 / 花見家族会 18:00～20:00

場所：犬山カンツリー倶楽部

※家族登録料は不要

※送迎バスあり (犬山駅東口 16:40 出発)

犬山 C.C. は桜が約 650 本あり (種類は 9 種類)。一番多いのはソメイヨシノが約 600 本、他に河津さくら、山桜。レストランを出た階段のところには枝垂れ桜があり、当日は投光器を使いライトアップします。17 ホールの噴水の近くに御衣黄桜 (ギョイコウザクラ) という珍しい桜もあるのでお楽しみください。

食事はおでんときしめんも用意しますのでこちらも楽しみに。

◎次年度副幹事 (安田 一生君)

＝22-23 年度合同委員会＝

日時：4月5日(火) 例会終了後

※全会員対象として例会後に開催

※本日ご案内配布



S. A. A. 担当例会

卓 話

☆大縣神社 代表役員宮司 牧野 武彦様

「大縣神社 ご本殿について」



本日はロータリークラブ梅見例会ということで、大勢の皆様をお迎えすることができました。本年は3月の上旬にも雪が舞い、春の訪れが例年と比べて遅く、梅の開花も約2週間ほど遅れましたが、この例会を待ち侘びるが如く只今満開でございます。当社の梅林にはしだれ梅 340 本が植栽されており、特に全国の著名な梅林から献木をいただいております。太宰府天満宮の飛梅やら湯島の白梅、水戸の偕楽園の梅など、当梅

林にお越しいただきますれば名だたる梅が御覧いただけます。後ほど是非ご観賞いただければ幸いです。また、境内神楽殿では人間国宝、日展の特別審査員でございます小原和紙工芸作家の山内一生先生の作品を展示しておりますので、そちらの方も御覧いただければと思っています。

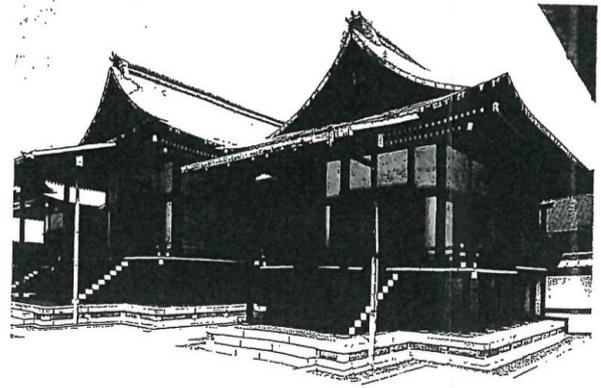
2日前の3月13日、当社の豊年祭が執り行われました。この豊年祭は五穀豊穰を祈願すると共に地域の諸産業の健全な発展を祈願するというお祭りでございます。例年では企業からの大鏡餅の奉納やら地域の厄歳の奉仕による神幸行列また餅投げなどが賑々しく執り行われていましたが、コロナの蔓延防止等により今年も残念ながら取り止めとなりました。現在、ロシアのウクライナ侵略をはじめコロナの終息も未だみえず、閉塞感が漂っております。この閉塞感を打破すべく、古事記の天岩戸開きの故事に則り豊年祭に於いて「長鳴鶏」を神前に呼び寄せ、世界の夜明けを併せて祈願しました。

さて、本日の卓話の議題であります「大縣神社の御本殿について」でございますが、建立は寛文元年(1661年)尾張藩主2代目、光友公御再興の建物で、構造は三棟造という特異なもので、現在国の重要文化財の指定を受けております。3間×6間の大きな建物ですが内部は畳の部屋が2間あり、奥が内陣、手前を外陣と呼んでおります。内陣には御霊代が奉斎してあり、外陣には本宮社祭の折、お山から降りてこられた大棟をお祀りしてございます。夫々の御部屋の屋根には棟が備えられ、その2つの棟を繋ぐ為の棟があることから三棟造と呼称されています。



大縣神社本殿

現在全国には8万余のお社がございますが、御本殿の造りは概ね11の様式に大別できます。伊勢の神宮の唯一神明造、出雲大社に代表される大社造、上下賀茂神社の流造、奈良春日大社の春日造、住吉大社の住吉造、京都八坂神社の祇園造、岡山の吉備津神社の吉備津造、滋賀の日吉大社の日吉造、富士山本宮浅間大社の浅間造、日光東照宮の権現造、大分県の宇佐神宮をはじめとする八幡造、これが代表的な神社建築の本殿様式といえます。是非皆様方のお近くの氏神様の御本殿を御覧いただき、何造りかご確認をいただければ幸いです。



流れ造 (賀茂神社)



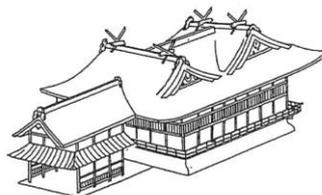
春日造 (春日大社)



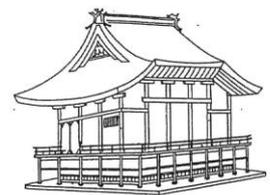
住吉造 (住吉大社)



祇園造 (八坂神社)



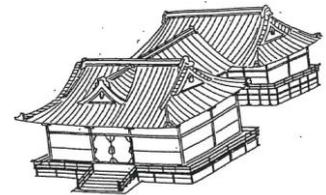
吉備津造 (吉備津神社)



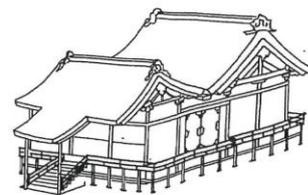
日吉造 (日吉大社)



浅間造 (富士山本宮浅間神社)



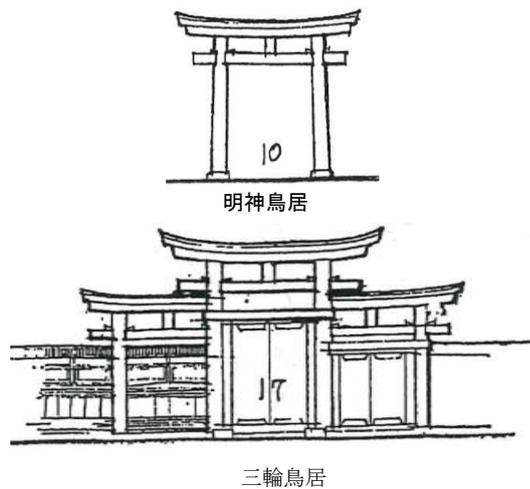
権現造 (北野天満宮
日光東照宮)



八幡造 (宇佐神宮)

資料3枚目に鳥居の一覧がございます。全国的に10番にございます明神鳥居が多く見かけられます。当社の鳥居も明神鳥居でございます。特に特異なものとし

て、17番に三輪鳥居がございます。これは奈良県の大
大神社にございます三ツ鳥居ともいわれ、大神神社は
御本殿がなく、神奈備である三輪山をこの鳥居を通じ
て拝しております。



先ほど申しあげました当社の御本殿でございますが、
寛文元年尾張藩主に再興のお願いを申し上げた言上書
に、本宮社祭のことが記載されており、この祭典を執
り行うために、殿内に2間必要であることが記されて
います。当社の御祭神は、往古は本宮山頂に御鎮座さ
れておりましたが、垂仁天皇の御代27年(紀元前3年)
旧暦6月16日に、お山から里宮にお移りなされ新宮
を営んだと社伝は伝えています。例年旧暦6月16日、
本宮山頂で本宮社祭を執り行い、神様には大榊にお移
りいただき、松明・伶人等を従行列を整え、里宮の
御本殿にお祀りを申し上げております。

伊勢の神宮では20年に1度御遷宮が執り行われ、
新しい御社殿を造営して神様をお移りし、神様も若返
り、国も若返り、国民も若返る、常にみずみずしくあ
りたいという常若の願いがあります。当社でのお祭り
も、山から新たに神様をお迎えするこの神事は、常若
の心に通ずるものだと思います。翌日6月17日には
鎮座祭(別名、誕生祭)が執り行われ、新たにお迎えを
した神様にお参りすべく、大勢の氏子達で賑わいます。

因に旧暦1月13日に執り行われる国府宮のはだか
祭では、その重儀であります夜儺追神事は当社の本宮
山に向って祭典が行われています。また津島神社の本
殿遷座祭の折に、大縣神社の御垣内にごございます御榊
がおさめられます。津島神社の職員が参り、榊選定の
儀、伐採の儀が執り行われ、何十年にもわたり次期遷
座祭まで本殿内に奉安されます。以上のようなことを
考えますと、まさに大縣神社は尾張の元宮といえるの
ではないかと思えます。

現在の御本殿は文化庁の指導のもと、平成元年から
3年にかけて御屋根の葺き替え事業を行いました。御
本殿以下の建造物は檜皮葺で、檜の皮で葺いてござい
ます。現在国指定の檜皮葺建造物は全国で約3000棟
が指定されております。檜皮の耐用年数は環境にもよ
りますが約4、50年といわれています。単純に計算し
ますと1年に60棟の指定建造物の御屋根替えが必要
となってまいります。現在檜皮そのものが全国的に不

足しており、文化庁も檜皮の確保に大変苦慮してみえ
ます。幸いにして当社には檜の立木が多く、建造物技
術保存協会の指定業者(全国で4社)である岐阜の田中
社(株)に依頼をし、檜皮の確保に努めています。立木
のままの荒皮は商品価値が低く、1度皮をめくり約10
年後新たに出来上がった檜皮が使用可能と伺っており
ます。あと10数年後に予定しております御屋根葺き替
え事業の準備の為、檜皮の確保に努めています。

尾張地方には、約1800余社のお社がございますが、
その社殿様式は100%近く尾張造の様式を備えていま
す。尾張造とは御本殿の前に格子の門を有する祭文殿、
その左右に東西の回廊、切妻妻入の拝殿を1直線に配
列したのが尾張造です。幸いにして当社は戦災を免れ、
津島神社と共に尾張造を正確に伝えており、国の重要
文化財の指定を受けている由縁でもあります。因に水
曜日は水とも縁があり、境内にごございます放水銃を操
作し、放水を執り行い、いざという場合に備えこの貴
重な文化財を後世に伝えるべく職員一同その保存の為
に努力をしています。



大縣神社祭文殿及び東西回廊

本日はやや伊吹おろしで少々寒むうございますが、
梅が見頃でございます。是非御観梅下さい。どうもご
清聴ありがとうございました。





* * * 梅満開 * * *

